

留意事項

(愛知県がんセンター研究所 分子診断トランスレーショナルリサーチ分野 分野長公募)

- (1) 履歴書及び業績目録等の記入に当たっては、別添「記載要領」を参考にしてください。
- (2) 履歴書及び業績目録等（様式1～5）の電子ファイル（PDF形式）を収納した電子媒体（フラッシュメモリー等）1個および同ファイルの印刷物1部を郵送して下さい。また、原著論文から代表論文10編を選び、同様にPDF形式で上記電子媒体に収納するとともに、別刷または印刷物（コピー可）を各1部同封して下さい。論文のサプリメントデータは電子ファイルのみで結構です。

なお、様式1～5は1つのPDFファイルにまとめて頂き、ファイル名は「○○○
○応募」（○○○○は氏名）としてください。

代表論文は一つずつの電子ファイルで、ファイル名は「○○○○△△####」
としてください。○○○○は氏名、△△はジャーナルの省略名をスペースなし
でつなぐなどしたもの（Cancer ResearchならCanResなど）、####は発表
年（西暦）を記載してください。

郵送先： 〒464-8681

名古屋市千種区鹿子殿1-1

愛知県がんセンター研究所・研究所長室気付

* 封筒左下に「分子診断TR分野 分野長選考応募」と記載して下さい。

- (3) なお、自薦のみならず、他薦を受けつけておりますので、その際は推薦者が必要事項を記入して提出してください。他薦の場合には少なくとも以下の記入をお願いします。
イ) 様式1：履歴書（分かる範囲で結構です）
ロ) 様式2-1：原著論文
ハ) 様式2-2：総説
ニ) 様式2-3：著書
ホ) 様式2-5：学会特別講演・シンポジウム等での発表
ヘ) 様式4：推薦書
- (4) 応募締め切り：令和7年12月8日（月） 必着
- (5) 応募書類は返却いたしません。なお、応募書類に記載された個人情報、当該選考のみ使用し、他の目的には一切使用しません。
- (6) 応募について不明な点がございましたら、下記のメールアドレスにお問い合わせください。

愛知県がんセンター研究所 分子診断トランスレーショナルリサーチ分野

分野長選考委員長

井本逸勢

iimoto@aichi-cc.jp (t.souma@aichi-cc.jpにccをお願いします)

記載要領

1. 履歴書（様式1）

学歴は高校卒業から記載して下さい。学歴と職歴を分けて記載して下さい。学歴および職歴は、古い順に記載して下さい。

2. 業績目録

（1）原著論文（様式2-1）

査読のある学術誌に掲載された論文のみを英文、和文に分けて、新しいものから順に記載して下さい。既に受理されて印刷中の論文を記載する場合は、受理を証明する文書を同封するか、D.O.I.を併記して下さい。著者名は、論文と同じ順に全員を記入し、本人の氏名にアンダーラインを付して下さい。但し、著者名数が7名を超える場合は、筆頭著者、最終著者を含む6名を記載し、括弧書きで著者数の総数および本人が何番目かを記載してください。また、corresponding authorに*の印を附記して下さい。必要に応じて、equal contribution等の附記を付けて下さい。右カラムにはClarivate Analytics（CA社）による最新版(2025年版)を利用したインパクト・ファクター点数を記入して下さい。引用回数についてはCA社Web of Scienceにて算出して下さい。代表論文10編を選び、巻頭に○をつけて下さい。選択した論文の別冊（印刷物、コピー可）各1部とpdfを、巻頭の【留意事項】に従って送って下さい。

（2）総説（様式2-2）

英文、和文に分けて、新しいものから順に記載して下さい。著者名は、論文と同じ順に全員を記入し、本人の氏名にアンダーラインを付して下さい。

（3）著書（様式2-3）

分担執筆の際は、分担項目が明らかなるように記載して下さい。

（4）インパクト・ファクターと引用回数の集計（様式2-4）

インパクト・ファクターはCA社による最新版(2025年版)を利用し、first, second, lastおよびその他のauthor欄に分けて合計点を記載して下さい。first authorとequal contributionの論文は、first authorに含めて下さい。引用回数については、合計は全年代と2020年以降の、2方法で算出して下さい。なお、Corresponding authorとなった論文（co-corresponding authorを含む）については、独立した表に同様に記載して下さい。

（5）シンポジウムなどの講演（様式2-5）

国内の全国規模の学会及び国際学会における特別講演、シンポジウム、ワークショップ等での講演を記載して下さい。一般演題の発表は記載しないで下さい。

（6）知的財産等（様式2-6）

申請中、公開中、登録済の特許を、それぞれの日付とともに新しいものから順に記載して下さい。

（7）競争的研究資金の獲得状況（様式2-7）

これまでに獲得した競争的研究費を、研究代表者と分担研究者とに分けて、新しいものから順に記載して下さい。研究者として配分を受けた直接経費のみ記入して下さい。

（8）その他の活動について（様式2-8）

所属学会、学術誌の編集・査読、所属機関内・外委員、社会活動（一般向け講演など）を記載して下さい。学会評議員・理事等の役職がある場合は、所属学会記載の後に()で記載してください。

（9）代表的な原著論文5編の要旨（様式2-9）

代表原著論文10編の中からさらに5編を選び、著者名、論文題目、誌名・巻・初頁～終頁・発行年、インパクト・ファクター、総引用回数および日本語の要旨（400字以内）を記載して下さい。

（10）主な研究業績のまとめ（様式2-10）

これまでの研究業績の中から主なものを選び、必要に応じて説明のための図表を使用して記載して下さい。

3. 採用後の抱負（様式3）

愛知県がんセンター研究所に採用後の抱負について、2000字以内で記載して下さい。

4. 推薦書（様式4）

所属の上司などの方に記載をお願いして下さい。

5. 問い合わせ可能な研究者（様式5）

推薦者の他に、問い合わせ可能な研究者2名の氏名、現職、連絡先を記載して下さい。

＊ 各項目の記入量に応じて、適宜、欄を引き伸ばして下さい

＊ 様式右上に（氏名）とある場合には本人氏名を、No.とある場合には通し番号を記載してください。

履歴書

(様式Ⅰ)

ふりがな 氏 名	印	性別	男 ・ 女	写真 4cm x3cm (上半身撮影) 最近6か月以内のもの
生 年 月 日	昭和・平成 年 月 日	年齢	歳 (令和 5年 5月 12日時点)	
現 職				
勤務先住所 連絡先	〒 TEL: E-mail :			
現 住 所	〒 TEL: E-mail : 携帯 :			
学 歴				
学 位				
免許および資格				
賞 罰				
職 歴				

業績目録

(様式2-1) 原著論文

(氏 名)

No.

番号	著者名（原則全員の氏名を掲載順に記載するが、7名を超える場合は6名を記載）、題目、誌名・巻（号）・初頁～終頁・発行年を、欧文と和文に分けて、新しいものから過去に遡って記載。本人の氏名にアンダーラインを付す。代表論文10編の巻頭に○を付ける。学位論文の巻末に【学位論文】と記入。英文原著のcorresponding authorに＊を付ける。	Impact factor	引用回数
1			

番号	著者名（全員の氏名を掲載順に記載する）、題目、誌名・巻（号）・初頁～終頁・発行年を、 欧文と和文に分けて、新しいものから過去に遡って記載。本人の氏名に <u>アンダーライン</u> を付 す。英文原著のcorresponding authorに＊を付ける。	Impact factor	引用回数
1			

番号	著者名（全員の氏名を掲載順に記載する）、著書名、分担項目名、初頁～終頁、発行所、発行年を新しいものから過去に遡って記載。本人の氏名に <u>アンダーライン</u> を付す。
1	

(様式2-4) インパクト・ファクターおよび引用回数の集計 (氏 名)

1) 全ての論文のインパクト・ファクターの集計：

(first authorとequal contributionである論文は、first authorに含めて下さい)

区分		合計	First author	Second author	Last author	その他 author
原著	トータル					
	2020年以降					
総説	トータル					
	2020年以降					

2) Corresponding authorとなった論文のインパクト・ファクターの集計

区分		Corresponding author
原著	トータル	
	2020年以降	
総説	トータル	
	2020年以降	

3) 全ての論文の引用回数の集計：

(first authorとequal contributionである論文は、first authorに含めて下さい)

区分		合計	First author	Second author	Last author	その他 author
原著	トータル					
	2020年以降					
総説	トータル					
	2020年以降					

4) Corresponding authorとなった論文の引用回数の集計

区分		Corresponding author
原著	トータル	
	2020年以降	
総説	トータル	
	2020年以降	

(様式2-5) 国内・国際学会での特別講演・シンポジウム・ワークショップ等での発表
(氏 名)

No.

番号	発表者名、演題名、学会、特別講演・シンポジウム・ワークショップ等の別、都市名、発表年月を、新しいものから過去に遡って記載。本人の氏名に <u>アンダーライン</u> を付す。
1	

番号	発明者、特許出願人、発明・工業所有権の名称、（特願、特開、特許）番号、（出願、公開、登録）登録日を、新しいものから過去に遡って記載。
1	

これまでに獲得した競争的研究費を、研究代表者・分担研究者として採択されたものを分けて、新しいものから順に記載して下さい。

研究代表者として採択されたもの

分担研究者として採択されたもの（代表者名と分担金が配分されたものは分担金額を記入）

注) 研究費名は、〇〇省科学研究費△△研究、〇〇省□□研究助成金、〇〇財団△△研究助成金等の種類別に記入し、研究分担者として採択されたものについては、研究代表者名と分担金が配分された場合には分担金額を記入すること。直接経費のみ記入すること。

(様式2-8) その他の活動について

(氏 名)

No.

	所属学会（評議員、理事等であればそれも記載）、学術雑誌の編集、論文の査読、所属機関内・外委員、社会活動（一般向け講演など）を記載して下さい。
	(所属学会) (論文査読) (委員活動) (社会活動)

(様式2-9) 代表5論文の要旨

(氏 名)

番号	著者名（全員の氏名を掲載順に記載する）、題目、誌名・巻（号）・初頁～終頁・発行年を、本人の氏名に <u>アンダーライン</u> を付す。corresponding authorに＊を付ける。	Impact factor	引用回数
1			
	日本語要旨（400字以内）		

番号	著者名（全員の氏名を掲載順に記載する）、題目、誌名・巻（号）・初頁～終頁・発行年を、本人の氏名に <u>アンダーライン</u> を付す。corresponding authorに＊を付ける。	Impact factor	引用回数
2			
	日本語要旨（400字以内）		

番号	著者名（全員の氏名を掲載順に記載する）、題目、誌名・巻（号）・初頁～終頁・発行年を、本人の氏名に <u>アンダーライン</u> を付す。corresponding authorに＊を付ける。	Impact factor	引用回数
3			
	日本語要旨（400字以内）		

番号	著者名（全員の氏名を掲載順に記載する）、題目、誌名・巻（号）・初頁～終頁・発行年を、本人の氏名に <u>アンダーライン</u> を付す。corresponding authorに＊を付ける。	Impact factor	引用回数
4			
	日本語要旨（400字以内）		

番号	著者名（全員の氏名を掲載順に記載する）、題目、誌名・巻（号）・初頁～終頁・発行年を、本人の氏名に <u>アンダーライン</u> を付す。corresponding authorに＊を付ける。	Impact factor	引用回数
	5		
	日本語要旨（400字以内）		

(様式 2-10) 主な研究業績のまとめ

(氏 名)

主な研究業績のまとめを2000字以内で記載。

(2000字以内)

採用後の抱負

(様式3)

(氏 名)

採用後の抱負について2000字以内で記載。

(2000字以内)

推薦書

(様式4)

候補者の所属及び職名	氏名（生年月日）
	昭和・平成 年 月 日生
推薦理由	
令和 年 月 日	推薦者の職・氏名 印
※ 推薦者の自筆署名	

(様式5) 問い合わせ可能な研究者

(様式4) の推薦者の他に、問い合わせ可能な研究者 2 名の氏名、現職、連絡先を記載して下さい。